

長門市本庁舎建設のあゆみ

3月:地下掘削の為の山留め工事

山留めスタビミキサー工法

振動が少なく・騒音が低く、地盤と一体となる山留め工法

スタビミキサー工法の位置付け



スタビミキサー工法は、改良深度として表層・浅層(1.0～3.0m程度)、中層(3.0～7.0m程度)を対象とし、施工形状として全面式・帯式(壁式)・格子状などの施工に適した工法である。

